

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	綾瀬市深谷中複合商業施設計画B敷地	階数	地上2F
建設地	綾瀬市深谷中7丁目2347-1	構造	S造
用途地域	第1種住居地域 準防火地域	平均居住人員	100 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	物販店, 飲食店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年7月 予定	評価の実施日	2012年12月28日
敷地面積	3,686 m ²	作成者	シーク設計
建築面積	1,697 m ²	確認日	2012年12月28日
延床面積	2,925 m ²	確認者	シーク設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<p>Q1のスコア = 2.8</p>	<p>Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3のスコア = 2.5</p>

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>LR1のスコア = 3.9</p>	<p>LR2のスコア = 3.0</p>	<p>LR3のスコア = 3.5</p>

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>Q1 室内環境 内装材は、F を全面的に使用</p>	<p>Q2 サービス性能 1階階高4.65m、2階階高4.105mである。鉄骨造のため、空間にゆとりがある</p>
<p>LR1 エネルギー</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 節水型便器、自動水栓の設置 鉄骨躯体と仕上げ材を容易に分別する 発泡剤を用いた断熱材は使用していない</p>
	<p>LR3 敷地外環境 敷地一体での緑化計画をしている 屋外スペースに駐輪場・駐車場・バイク置場を設置</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される